

令和4年度
森林環境譲与税を財源とした取組について

日田市林業振興課
令和4年3月25日

令和元年度～令和3年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
令和元年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業 2、林道巡視維持改善事業 3、豊かな森づくり担い手育成事業 4、日田材普及啓発事業 5、公共建築物の木造・木質化 ■令和元年度森林環境譲与税額：82,965千円	43,163千円	①森林整備 ③木材利用の促進 (留保額：39,802千円)
令和2年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業	27,559千円	①森林整備
	2、森林整備総合対策事業	35,000千円	①森林整備
	3、森林機能強化対策事業	3,250千円	①森林整備
	4、林道巡視維持改善事業	3,397千円	①森林整備
	5、林道維持補修事業	11,547千円	①森林整備
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	26,298千円	①森林整備
	7、優良竹林化整備事業	3,238千円	①森林整備
	8、豊かな森づくり担い手育成事業	1,982千円	②人材育成・担い手確保
	9、日田材普及啓発事業	1,668千円	③木材利用の促進
	10、木の香るまちづくり事業	3,736千円	③木材利用の促進
	11,12、公共建築物の木造・木質化 (→対象：前津江振興局新築、三隈川公園ウッドデッキ改修)	17,700千円	③木材利用の促進
	13、木育推進事業	2,634千円	④普及啓発
	14、市民参加の森づくり事業 15、森林・林業・木材産業に関する市民参加講座の実施	コロナで中止	④普及啓発
	■令和2年度森林環境譲与税額：176,300千円	小計：138,009千円	(留保額：38,291千円)
	累計	■令和元～2年度森林環境譲与税額：259,265千円	合計：181,172千円

令和元年度～令和3年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
令和 3年度 (予算)	1、森林経営管理推進事業	46,882千円	①森林整備
	2、森林整備総合対策事業	60,000千円	①森林整備
	3、森林機能強化対策事業	5,200千円	①森林整備
	4、林道巡視維持改善事業	3,550千円	①森林整備
	5、林道維持補修事業	15,000千円	①森林整備
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
	7、豊かな森づくり担い手育成事業	4,671千円	②人材育成・担い手確保
	8、日田材普及啓発事業	5,960千円	③木材利用の促進
	9、木の香るまちづくり事業	3,740千円	③木材利用の促進
	10、市民参加の森づくり事業	639千円	④普及啓発
	11、木育推進事業	2,874千円	④普及啓発
	12、森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講座	2,000千円	④普及啓発
	■令和3年度森林環境譲与税額：172,888千円		小計：190,516千円
累計	■令和元～3年度森林環境譲与税額：432,153千円	合計：371,688千円	留保額：60,785千円 (基金利子212千円含む)

令和4年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧（当初予算案）

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
1	森林経営管理推進事業	36,733千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	45,000千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業(旧:森林機能強化対策事業)	9,200千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,729千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	20,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業(旧:流木被害緊急対策事業)	8,000千円	①森林整備
8	豊かな森づくり担い手育成事業	6,993千円	②人材育成・担い手確保
9	日田材普及啓発事業	5,750千円	③木材利用の促進
10	木の香るまちづくり事業	3,740千円	③木材利用の促進
11	市民参加の森づくり事業	639千円	④普及啓発
12	木育推進事業	2,423千円	④普及啓発
13	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント	1,000千円	④普及啓発
14	東京オリンピック・パラリンピック日田材PR事業	1,880千円	④普及啓発
15	産業観光推進事業ほか（観光課）	3,939千円	④普及啓発
	■令和4年度森林環境譲与税額：223,738千円	小計：189,026千円	（留保額：34,712千円）
累計	■令和元～4年度森林環境譲与税額：655,891千円	合計：560,714千円	留保額：95,713千円 （基金利子216千円含む） →森林整備、木材利用に活用

(単位：千円)

事業名	1. 森林経営管理推進事業	当初予算額（譲与税充当額）	36,733
-----	---------------	---------------	--------

【事業内容】

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする「森林経営管理法」が令和元年度から開始されたことに伴い、森林環境譲与税を活用して未整備森林の把握や現地調査、森林経営に係る意向調査等を行うとともに、未整備森林の解消に向けた森林整備や路網整備への支援を行うもの。

事業費：36,733千円（譲与税充当額）

①未整備森林GISデータ整備業務

市が認定する森林経営計画対象森林のデータ整備等を計画的に行うことで、未整備森林を効率的・効果的に把握し、森林整備に活用していく。委託料8,800千円

②未整備森林調査業務

森林資源解析結果を活用しながら、必要に応じて現地踏査による森林の生育状況や路網整備状況の調査、経営管理方法(施業種、実施期間等)の提案等を行う。委託料4,122千円

③意向調査実施事業

未整備森林区域内(林班単位)の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理についての意向を調査。

④森林路網整備補助事業

未整備森林区域内(林班単位)の意向調査結果等を踏まえ、林業専用道や森林作業道等への整備助成。補助金18,000千円

⑤日田市森林整備推進連絡協議会の開催（委員：17名）

森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関して情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等を行うもの。

⑥市町村森林経営管理業務

市が経営管理を実施することとなる森林の整備。委託料2,130千円

⑦先進地視察

先進的な取組事例を参考とするため、他自治体への視察を実施。

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	2. 森林整備総合対策事業	当初予算額（譲与税充当額）	45,000
-----	---------------	---------------	--------

【事業内容】

森林の整備を進めるため、国や県の公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。R2年度からの森林環境譲与税の前倒し増額譲与を受け、公共造林（切捨間伐、下刈、シカネット：木材収益のないものに限る）について、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

◎補助率

◎事業量見込み

区分		国	県	県(上乗)	市	計
植栽（再造林）		51%	17%	5～15%	10～15%	83～93%
間伐	切捨			5%	13%	86%
	搬出			—	0～13%	68～81%
大山ダム 水源林	切捨			5%	13%	86%
	搬出			5%	22%	95%
下刈				—	27%	95%
シカネット				5%	22%	95%
路網整備	作業道			—	8%	76%

区分	事業量	概算経費（千円）	市補助金（千円）
植栽（再造林）	190ha	154,263	17,400
切捨間伐	123ha	23,791	3,100
搬出間伐	380ha	209,684	19,100
下刈	640ha	124,679	35,100
シカネット	32,000m	36,397	8,100
路網整備	38,000m	64,832	5,200
計			88,000

切捨間伐、下刈、シカネットの補助46,300千円に45,000千円を充当

(単位：千円)

事業名	3. 風倒木被害軽減対策事業（旧：森林機能強化対策事業）	当初予算額（譲与税充当額）	9,200
-----	------------------------------	---------------	-------

【事業内容】

①地域の防災拠点や重要インフラ施設、周辺森林（学校、自治公民館、公衆用道路のほか防災避難路となる里道等、福祉施設など）のうち、整備が不十分のため防災機能に支障をきたす恐れのある森林整備について、地域が自ら行う整備に対して支援するもの。また、②防災拠点や重要インフラ施設付近の送電線に影響を与える支障木の伐採を行い、被害を軽減するため森林整備を行うもの。

整備内容：①②支障木・危険木の除去、伐竹、不良木伐採、枝落としなど

事業主体：①防災拠点や重要インフラ施設の管理者、自治会、地域団体など

②市と九州電力、大分県治山林道協会と協定締結予定

事業費：9,200千円（譲与税充当額）

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	4. 林道巡視維持改善事業	当初予算額（譲与税充当額）	3,729
-----	---------------	---------------	-------

【事業内容】

未整備森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道を1路線ごと巡視することで、林道150路線の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈りや小規模な落石除去などの軽作業を行う。

委託内容：2人1組、月15日、9時～16時、林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。

委託先：日田市シルバー人材センター

事業費：3,729千円（譲与税充当額）

(単位：千円)

事業名	5. 林道維持補修事業	当初予算額（譲与税充当額）	20,000
-----	-------------	---------------	--------

【事業内容】

林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる重要な施設であるとともに、通行の安全確保と森林へのアクセスを容易にし、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、林道の維持管理及び補修等を行う。

林道維持補修工事費：20,000千円（譲与税充当額）

(単位：千円)

事業名	6. 林道作業道補修用原材料支給事業	当初予算額（譲与税充当額）	40,000
-----	--------------------	---------------	--------

【事業内容】

林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所等へ、生コンクリート、砕石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行うもの。

原材料費：40,000千円（譲与税充当額）

施工要件：受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm

支給要件：生コンクリート30m³以内、砕石15m³以内、目地材3m³以内

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	7. 森林防災流木等対策事業 (旧：流木被害緊急対策事業)	当初予算額 (譲与税充当額)	8,000
【事業内容】 豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や溪流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を図るもの。 事業費：8,000千円 (譲与税充当額)			

(単位：千円)

事業名	8. 豊かな森づくり担い手育成事業	当初予算額 (譲与税充当額)	6,993
【事業内容】 森林環境譲与税を活用し、担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策、林業就業希望者に対する支援やキャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。 ○職員雇用安定推進事業 (福利厚生費・共済費等の助成) 事業費：15,954千円 (うち譲与税充当額60千円) ○林業研修支援事業 ・中高年移住推進給付金 事業費：500千円 (譲与税充当額) 業務内容：UIJターンによる林業就業を促進するため、アカデミー研修生 (国給付金1,375千円/年の対象外45～55歳) に対し、安心して研修に専念できるよう給付金(500千円/年)支給。加えて、県が500千円支給し、合計1,000千円給付。 ・アカデミー研修生への交通費助成 (日額1,000円) 事業費：600千円 (譲与税充当額) ○林業労働者安全対策事業 (林業事業者等に対する助成：補助率1/2) ・防護衣(上限9千円)・安全靴(上限6千円)の購入に対する助成 事業費：1,050千円 (譲与税充当額) ・空調服・空調ヘルメットの購入に対する助成 事業費：1,185千円 (うち譲与税充当額593千円) ○林業就業者奨励金事業 事業費：950千円 (譲与税充当額) 業務内容：国が実施するフォレストリーダー(FL：林業就業5年以上対象)又はフォレストマネージャー(FM：就業10年以上対象)の研修修了者に対し、林業就業定着支援奨励金を支給。 FL(現場管理責任者)100千円、FM(統括現場管理責任者)150千円 ○造林作業新規参入者育成支援事業 (造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、造林OJT研修を行う経費に対する助成) 事業費：3,780千円 (うち譲与税充当額3,240千円)			

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	9. 日田材普及啓発事業	当初予算額（譲与税充当額）	5,750
<p>【事業内容】 木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材（大径材）の販路拡大を図る。また、製材所や木材市場の労働環境整備を促進する。</p> <p>①日田材出荷対策事業（海外販路開拓費助成） 事業内容：米国において日田材(大径材製品等)の認知度向上や販路拡大に向けた販売拠点設置・広報活動に支援を行う。 事業費：2,000千円（うち譲与税充当額2,000千円）</p> <p>②製材業等労働環境改善対策事業 事業内容：製材所や木材市場の労働環境の改善（スポットクーラー、空調服、無線機器、危険箇所整備等）に対し支援。 事業費：5,000千円（うち譲与税充当額3,750千円）</p>			

(単位：千円)

事業名	10. 木の香るまちづくり事業	当初予算額（譲与税充当額）	3,740																																										
<p>【事業内容】 不特定多数の方の目に触れる場所での日田材のPRを行うため、市内外における店舗および病院・公共交通機関・銀行等の公共的施設や東屋・防護柵・ベンチ等の工作物などの木質化に対する支援を行うもの。</p> <p>事業費：</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">新築</td> <td style="width: 10%;">2件</td> <td style="width: 10%;">700千円</td> <td style="width: 10%;">(上限35万円)</td> <td style="width: 10%;">(1/2補助)</td> <td style="width: 10%;">見付面積</td> <td style="width: 10%;">15㎡以上</td> </tr> <tr> <td>リフォーム</td> <td>8件</td> <td>2,400千円</td> <td>(上限30万円)</td> <td>(1/2補助)</td> <td>〃</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>公共的施設</td> <td>1件</td> <td>500千円</td> <td>(上限50万円)</td> <td>(2/3補助)</td> <td>〃</td> <td>30㎡以上</td> </tr> <tr> <td>工作物等</td> <td>1件</td> <td>100千円</td> <td>(上限10万円)</td> <td>(2/3補助)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12件</td> <td>3,700千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td></td> <td>40千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				新築	2件	700千円	(上限35万円)	(1/2補助)	見付面積	15㎡以上	リフォーム	8件	2,400千円	(上限30万円)	(1/2補助)	〃	〃	公共的施設	1件	500千円	(上限50万円)	(2/3補助)	〃	30㎡以上	工作物等	1件	100千円	(上限10万円)	(2/3補助)			合計	12件	3,700千円					消耗品費		40千円				
新築	2件	700千円	(上限35万円)	(1/2補助)	見付面積	15㎡以上																																							
リフォーム	8件	2,400千円	(上限30万円)	(1/2補助)	〃	〃																																							
公共的施設	1件	500千円	(上限50万円)	(2/3補助)	〃	30㎡以上																																							
工作物等	1件	100千円	(上限10万円)	(2/3補助)																																									
合計	12件	3,700千円																																											
消耗品費		40千円																																											

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	11. 市民参加の森づくり事業	当初予算額（譲与税充当額）	639
<p>【事業内容】 植林や枝打ち作業などを行う市民参加の森づくり大会等の森づくり体験等を通じて、「土砂災害の防止」、「水源の涵養」、「地球温暖化の緩和」などの森林の有する公益的機能を守り育てていく機運を高め、森林への愛着と理解を深める。また、市民をはじめ筑後川流域圏の方々等との交流・親睦を深め、水源保全の大切さを学ぶ機会等を創出する。</p> <p>事業費：1,639千円（うち譲与税充当額639千円）</p> <p>○市民参加の森づくり大会（植樹祭） 【会場】萩尾市有林 【実施時期】11月予定 【参加対象】日田市民、筑後川下流域住民（参加見込み250人） 【実施内容】植樹、高性能林業機械等普及啓発</p>			

(単位：千円)

事業名	12. 木育推進事業	当初予算額（譲与税充当額）	2,423
<p>【事業内容】 子どもとの思い出を大切に保管するための木製の箱（木念品）を作成し配布することで、家庭での木と触れる場を創造するとともに、木の温かみや肌触りを実感してもらえ、木育の推進と合わせて日田材の普及啓発を図る。</p> <p>事業費：木製の箱（木念品）等の製作委託 250箱 2,142千円 木育冊子印刷製本費 500部 281千円 合計 2,423千円（譲与税充当額）</p>			

(単位：千円)

事業名	13. 森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント	当初予算額（譲与税充当額）	1,000
<p>【事業内容】 基幹産業である林業・木材産業を広くPRするため、「日田の木と暮らしのフェア」を開催。12月実施予定。</p> <p>事業費：1,200千円（うち譲与税充当額1,000千円）</p>			

令和4年度森林環境譲与税を財源とした取組

(単位：千円)

事業名	14. 東京オリンピック・パラリンピック日田材PR事業	当初予算額（譲与税充当額）	1,880
【事業内容】			
大会終了後、『選手村ビレッジプラザ』で使用した木材は、日田市へ約6m ³ 返却され、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして活用するもの。			
事業費：後利用製品の製作 1,500千円			
後利用製品のデザイン設計 380千円			
木材の保管料（6ヵ月×20千円） 120千円			
合計 2,000千円（うち譲与税充当額1,880千円）			

(単位：千円)

事業名	15. 産業観光推進事業ほか2事業（観光課所管）	当初予算額（譲与税充当額）	3,939
【事業内容】			
①生産現場や産業製品を観光資源として、産業観光を推進するため、記念品（日田杉ファイルや日田杉ストロー）、パンフレット（山と木と水の産業観光(ひたりずむ)）を作成し、誘客の促進を図るもの。 (産業観光推進事業2,447千円のうち、譲与税充当額：894千円)			
②市内でコンベンション(宿泊を伴う会議やスポーツ大会の開催)を行う団体に対して、記念品（エンブレム入り日田杉コースターや日田杉ストロー）の配布を行うもの。 (コンベンション誘致促進事業4,315千円のうち、譲与税充当額：1,890千円)			
③日田駅前モニュメントの老朽化に伴い、更新を行うもの。 (観光誘客宣伝事業25,197千円のうち、譲与税充当額：1,155千円)			

3. 風倒木被害軽減対策事業（旧：森林機能強化対策事業） 当初予算額（譲与税充当額）：9,200千円

従来の公民館等の防災拠点等周辺の森林整備（予算：補助金2,700千円）に加えて、令和4年度から新たに電柱や送電線に隣接する支障木をあらかじめ伐採し、風倒木による道路の通行止めや大規模停電の防止を図るもの。

（事業実施）日田市、九州電力送配電(株)日田配電所、大分県治山林道協会の3者協定による実施想定

（事業箇所）日田市防災無線基地局への送電線沿線（前津江～大山間：延長約2kmの範囲内）

①実施主体：九州電力 予算：負担金 2,500千円

実施内容：電柱（線）から2m以内の範囲のみを実施

費用：調査管理及び事前伐採の業務経費に対する費用は、市が1/2（森林環境譲与税）、電力会社が1/2を負担。

②実施主体：日田市（→業務委託先：大分県治山林道協会想定） 予算：委託料 4,000千円

実施内容：電柱（線）から2mを超える範囲及び2m以内の伐採含め実施

費用：調査管理業務及び事前伐採業務を市から当該協会に委託して実施。経費全額に対し森林環境譲与税を充当。

7. 森林防災流木等対策事業（旧：流木被害緊急対策事業） 当初予算額（譲与税充当額）：8,000千円

豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を図るもの。

（事業実施）森林組合等

（事業内容）森林調査（測量・毎木量）・立木伐倒・造林等、約1.1ha

①河川・渓流沿いに流木や浸食の危険性が高い人工林の整備。

②尾根・急傾斜地の危険個所の整備。

（費用）8,000千円

※この事業は、平成30年度より河川や渓流沿いで実施してきたが、令和4年度から新たに尾根・急傾斜地を加え、森林環境譲与税を充当。

（大分県の災害に強い森林づくり推進事業と協調して実施。）

